



元學習院教授瀨川秀雄敘勳

右、謹テ裁可ヲ仰ク

昭和五年六月一日

内閣總理大臣濱口雄幸



内

閣



賞勳局吉第一一〇號

昭
和
五
年
六
月
五
日
勅
行

昭和五年六月五日勅行
昭和五年六月五日勅行

昭和五年六月五日勅行

昭和五年五月三十日 内閣書記官長 鈴木

内閣書記官

横濱

内閣總理大臣 雄

賞勳局總裁

賞勳局總裁 印

元學習院教授正三位勳三等瀨川秀雄
叙勳ノ件別紙ノ通議定候條此段允裁
ヲ仰ク

賞勳局

昭和五年五月二十七日

賞勳局總裁

書記官

議定官

否

可



叙勳議案

元學習院教授正位勳三等瀨川秀雄

右者明治三十四年四月學習院教授二任セラレ爾來勤績二十九年ニ及ヒ其間

賞勳局

多年歴史地理學科ノ教授ヲ擔任シ傍ラ同院諮詢會員、教務部長、高等科長、中等科長、圖書課長又ハ教務課長トシテ常ニ同院教務ノ樞機ニ參與シ殊ニ大正六年四月ヨリ三ヶ年間高松宮殿下同院御在學中別ニ一學級ヲ特設シテ御教育申上ケタル際之カ主管教官トナリ全責任ヲ負フテ終始殿下御訓育竝御教育ノ衝ニ膺リ且時間外ニ於ケル豫

習ヲ擔任シ其ノ職責ヲ全フシタリ尚
大正五年ヨリ同六年ニ亘リ秩父宮殿
下御在學中ニ於テモ歴史地理學科
ノ主任教官トシテ御授業ヲ擔任其ノ
任ヲ竭シタル等其ノ功績顯著ナリト
認ム仍テ宮内大臣ノ上奏ヲ勘査シ
勲等ヲ擬議スル左ノ如シ
敍勲二等授瑞寶章

賞勲局

學習院教授正三位勳三等瀨川秀雄

右ハ明治三十四年四月五日學習院教授ニ任セラルシ以來勤績三十九年間多年歴史地理學科、教授ヲ擔當シ傍同院諮詢會員トシ或ハ教務部長、高等科長、中等科長、圖書課長又ハ教務課長トシテ帝ニ同院教務ノ枢機ニ兼其シ其ノ學績顯著ナルコトヲ示ス殊ニ大正六年四月ヨリ三ヶ年間高松宮

宮内省

殿下同院御在學中ハ之レカ主任教授官トシテ專ラ殿下直接御放立ノ衝ニ當リ克ク其ノ職責ヲ全クシ勤勞特ニ顯著ナル有之且大正五年ヨリ同六年ニ至リ秩父宮殿下御在學中、於ケテ尚ホ歴史地理學科、主任教官トシテ御授業ヲ擔任其ノ任ヲ全クシ功績没スヘカラスルモノ有之候而シテ勳三等ニ叙シ瑞寶章早ク授ケラルシ以來奉職實期六年三月ヨリ經過シ叙勳定限ニ僅カ

九月月不足ノ者ニ依處今回退官願
出假ニ付テ前功ヲ録ニ特ニ勳二等ニ
叙ニ瑞寶章ヲ授ケ之ニ
右謹テ奏ス

昭和五年三月三十一日

宮内大臣 一木喜徳郎



宮内省

昭和五年五月廿六日

宮内大臣官制廳長貞三郎



貴廳向德翁下條康磨殿

元學習院教授瀨川秀雄、儀、曩、
宮内大臣より上奏相成似、要、高松宮殿
下學習院御在学中、於、因教授、勞
績左記、通頭者、者、收、同、叙、勳、儀
特、御注議相成似、採、致、度

宮内省

記

- 一、高松宮殿下學習院中等科御在学中、
自、於、殿下、将来海軍兵学校に進マ
セ、ハ、才、關係上三、四年、御在学期御
内、於、必要、準備教育、完、セ、ル、ハ
ハ、必要、上、御、学友九名ト共、(後、五名
ニ、減員ス) 別、一、学級、ヲ、特設、シ、御、教
育、申、上、タ、リ
- 二、御、放、授、一、学、習、院、長、特、命、ニ、依、リ、前、記

(略)

子及、主管教育トシテ全責任ヲ負フ
ニ終始殿下、沖洲育ニ至内教育
、衝ニ當リ且時問外ニ於テ修習
ヲモ担任シ且職責ヲ全フナリ

以上

宮内省

(長妻助)



宮内省
四二號

昭和五年三月三十一日

宮内大臣一木喜徳郎



内閣總理大臣瀨口雄幸殿

別紙學部院致按瀨川秀雄叙勳
上奏書及進達帳

宮内省

119



裏面白紙